

2008年7月14日

超高強力ポリエチレン繊維「ダイニーマ®」の生産能力を倍増

当社とDSM Dyneema社（本社:オランダ、社長:クリストフ・ダデー）との合弁会社である日本ダイニーマ(株)（本社:大阪市北区、社長:安田純夫）は、2008年6月、超高強力ポリエチレン繊維「ダイニーマ®」の生産設備を増設することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 背景

日本国内での「ダイニーマ®」の主な用途は、ロープ、釣り糸、手袋、ヘルメットなどであり、近年、堅調な需要に支えられ、大きく販売を伸ばしてきました。他方、生産能力は2008年1月に増強し、1600トン/年になったものの、依然、供給不足が続いています。現在の用途拡大に加え、今後見込まれる新たな分野の需要に追いつかないことが予想されます。

このような旺盛な需要に対応するため、日本ダイニーマ(株)は1600トン/年の生産設備を新設し、生産能力を倍増することにいたしました。

2. 新設備の概要

- (1) 設置場所 : 当社 敦賀事業所内（福井県敦賀市）
- (2) 生産能力 : 2系列 1600トン/年
増設完了後の総生産能力 3200トン/年
- (3) 投資額 : 約50億円
- (4) 稼働時期 : 2010年2月

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

東洋紡績株式会社

広報室 松下・山田 TEL 06-6348-4210